

# お手入れのしかた

## 本機の清掃について

- 乾いた柔らかい布で拭いてください。ベンジン、シンナー類を使うと、ケースや塗装が変質しますので、避けてください。
- 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書にしたがってください。



禁止



## お願い

本機内に水が入ると故障の原因になりますので、洗車や雨のときに水がかからないようご注意ください。

# CD (コンパクトディスク) の取り扱い



本機に使用できるコンパクトディスクは左のマークが入っているものに限ります。

## CDの持ち方



### お願い

必ずディスクのセンターホールと外周部分を持ってください。

## 取り扱い上のお願

- CDの汚れやゴミ・キズ・そりなどが、音とびなどの誤動作の原因になる場合があります。特にケースからの出し入れにご注意ください。
- ラベル面に紙などを貼ったり、傷をつけたりしないでください。
- CDは曲げないでください。

## 保管上のお願

- CDを長時間使用しないときは、汚れやゴミ・キズ・そりなどを避けるため、必ずケースに入れて保管してください。
- 次のような場所に置くことは避けてください。
  - 1) 長時間直射日光の当たる場所。
  - 2) 湿気やゴミ・ほこりの多い場所。
  - 3) 暖房器具の熱が当たる場所。
  - 4) 車のシート、ダッシュボードの上。

## 新しいCDの使用上のお願

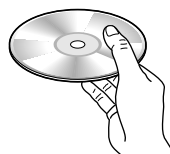
新しいディスクには、ディスクのセンターホールや外周にバリ(右図参照)が残っている場合があります。このようなディスクをご使用になると、ディスクが正しくセットされず、動作しないことがありますので、バリを細い棒状のもの(たとえばボールペンなど)で取り除いてからお使いください。



禁止



ディスク面は回転する方向にふかないでください。



ディスク面に触れないでください。



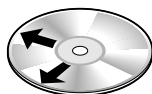
ベンジン、アナログ式レコード盤クリーナー、静電防止剤はCDを傷めるのでクリーニングに使用しないでください。



CDは曲げないでください。

## CDのクリーニング

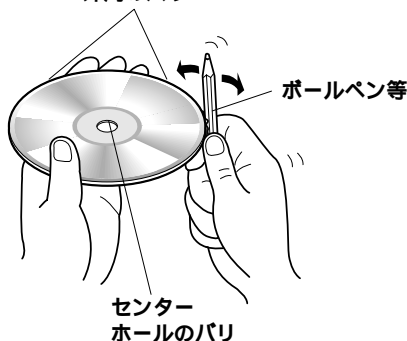
CDに汚れやゴミがついたときは、水を含ませた柔らかい布で拭いたあと、乾いた布で拭いてください。



### お願い

ディスク面を拭くときは、必ず内側から外側方向に拭いてください。

外周のバリ



センターホールのバリ

ボールペン等